

(B) バリエーション山行

1. 沢登り入門 大倉谷

8月2日(日)

隠居の「沢登り礼賛」

昔から静観派の元祖である田部重治などが好んだ溪谷と森林の山旅的登山、このうち溪谷を遡ることだけに絞ったのが、今行われている日本独特の登山方式である沢登りである。ロープを使っての短いクライミングがあるので、日本的な山旅にアルパインのスパイスを少々ふりかけた料理といえようか。クライミングを楽しみ、そしてこの次はどんな景色が現れるだろうかという未知への憧れを満たしてくれるこの山行方式、岩登りができなくなった今の隠居には面白くて仕方がない。いまだきヒマラヤの未踏峰でも行かない限り、こういったハラハラドキドキ感を得られる登山はそうはないであろう。ほんとうは谷の途中で泊まり、流木でのぜいたくなたき火を囲んでの語らい、降るような星の下でのごろ寝、滝のシャワークライミング、心躍るルートファンディング、源流部のすばらしい花畑がフルコースである。魂を癒すのにこれほどすばらしい山行はない。

集合場所；せせらぎ街道沿い大倉谷入口駐車場集合（そば処清見庵おおくらの付近）

集合時間；9時頃

行程予定；入溪9：30 <途中昼食> 終了点13：30

装備：沢靴（フェルト底なら釣り用も可）、沢用スパッツ ヘルメット、ハーネス、カラビナ×3 スリング120cm～180cm2～3本 手袋（園芸用の薄いゴム手）、エイト環など懸垂下降用器具（ロープは準備します）、ザックは中身を防水しておく

服装：長袖、長ズボン濡れてもいい服装・速乾性化学繊維のものが快適、（車中に着替えを準備）

その他：少しのクライミング経験が必要ですが、滝が短いので全くの初心者でもOK（このコースは遊歩道が設置されているため万一の場合途中で上がれます）

地形図：2万5千分の1 夏廐

担当 木下喜代男

2. 夏季山行 長良川源流部の遡上（吠谷）～大日ヶ岳（1708.9m I△）

8月23日(日)

長良川源流部の吠谷を遡上して、大日ヶ岳へ登りましょう。下りは一般登山道を軽登山靴で下ります。

集合場所；JR西岐阜駅南側駐車場（有料）

集合時間；4：30

行程予定；ひるがの高原分水嶺碑前（国道165号線沿い）6：00

長良川源流の碑前 登山口（渡渉点）7：00

1396m地点下部9：00

登山道出合（尾根筋）11：30

大日ヶ岳山頂11：50～12：45